

07・昭和風のラブホで、あまあま癒されセックス

トラック06からそのまま続き。

ラブホテル『ホテル NEW ブルーUFO（ユーフォー）』の一室、ベッドの上。

みつみ、主人公をそっと押し倒す。

SE1 みつみが主人公を押し倒す音

【最初から最後まで流す】

●正面 0センチ

「【覆いかぶさって、キスをする。

全体的にゆっくりめに。最初は優しく、だんだん情熱的に】

んんう……ちゅっ ♡

ちゅううっ……ちゅっ ♡

はあんむ……ちゅ ♡

ちゅ ♡ ちゅ ♡ ちゅ ♡

ちゅううつ……ちゅっ♡

【デープキスへ移行する。

たっぷり甘く吸うような、ねっとりしたキス】

ちゅっふ……ちゅ♡

あんむ……れるる……はぁ……ちゅっ♡

れんろ……れるる、れーろれーろ、れーろれーろ、ちゅっ♡

はあんむ……ちゅっ♡

ちゅるる……ちゅっ♡

えろれる……ちゅ♡

ああんむ……ちゅっ♡

ちゅっ♡　ちゅっ♡　ちゅっ♡

【※息づかいのみ※　で表現する。

満足げに息をつく感じで】

ふうう……。

【※1回※　キスする。

軽く触れるだけのキス】

ちゅ♡
「

みつみ、『正面 0センチ』から『左 0センチ』に移動する。
主人公の左耳に、無声音ささやきをする。

● 左 0センチ 『無声音』ささやき ※マークのセリフまでささやく

「優しく、ゆっくりめにささやく。」

※マークに向かって、小さい子をあやすようなイメージから、だんだんセクシーな感じになっていく」

よしよし、いい子いい子。

よしよし、一杯。泣いていいんだよ。

お姉ちゃんが、みーんな忘れさせてあげるからね……」※

みつみ、そのまま主人公の耳にキスする。

● 左 0センチ

「【※しばらく※ 耳にキスする。

甘々で優しい感じ】

んっふ……。ちゅ♡

ちゅっ……。ちゅっ。ちゅ♡

ちゅっ♡「

みつま、耳舐めに移行していく。

● 左 0センチ 『耳舐め』

「【※しばらく※ 耳舐めをする。

耳キスから自然に移行する感じで。

耳の穴入り口に入っていて、そこそこの深さで優しくほじる感じ。

途中にキスや呼吸音も交える」

はんむ……。

ぺろっ♡

れえろ……くぽっ♡ れろれろ……くぽっ♡

れーろれーろ……れーろれーろ……。

ちゅ♡

ちゅっぷ……ちゅ♡

ちゅ♡ ちゅ♡ ちゅ♡

ぺろっ♡

れろれーろ……♡ れろれーろ……♡

ふちゅっ ♡ ちばっ ♡ ちゅぶっ ♡
ふうう……。

はあ、はあ。

はあ。はあ。

はああ……っ ♡

【舐め方が少しゆっくりに、丁寧になる】

えれえれ……えれえれ……。

えれえれ……くぽ ♡

えれえれ……えれえーれ……。

えれえーれ……ちゅぽっ ♡

れろれろ……。くぽくぽ……。

くぽくぽ……くぽくぽ……くぽっ ♡

ちゅっ……ふ…… ♡

ちゅぽっ ♡

はあ、ふう。はあっ…… ♡

れえろ…… ♡ ちゅ ♡

えれえれ……えれえれ……。

えれえれ……ちゅぽ ♡

れえろれえろ……ちゅ♡

くぼくぼ……くぼくぼ……くぼくぼ……ちゅぶっ♡

はんむ……ちゅるうっ♡」

〈主人公〉

「んっ……♡」

SE 2 みつみが動く音

【最初から最後まで流す】

みつみ、主人公の反応を確認するべく、一度正面に向き直る。

『正面15センチ』であり『30センチほど上』の位置に収まる。

●正面 15センチ・上 30センチ

「優しく、でもちよつとにやにやと。

主人公がすっかり感じていて嬉しいので」

ん……？

ドキドキしてきた？」

〈主人公〉

「……うん。ドキドキ、してる……♡」

主人公が素直に認めれば、みつみはとても嬉しそうだ。
主人公の気持ちを、思いっきり肯定してくれる。

●正面 15センチ・上 30センチ

「優しく、とても上機嫌で。」

主人公の気持ちが明るくなった事が、とても嬉しいので」

うん……いいの♡

それでいいの♡

せっかく来たんだもん。ここでの思い出、作ろうね♡」

みつみ、今の位置から近づいて、主人公の額にキスする

●『正面 15センチ・上 30センチ』から『正面0センチ 上0センチ』に移動しながら

「※1回※ 額にキスする。

優しくあやす感じで」

ちゅ♡

大好きだよ……♡」

みつみ、主人公の左耳を、じゃれるようにはむはむする。

● 左 0センチ

「※しばらく※ 耳をはむはむする。

優しくじゃれるような感じで。

『はむはむしている風』の演技でOK」

はあんむ……。

あむむむ……。

はんむ……ちゅ♡ あんむ♡

はむはむ……あんむ♡

「※5回※ ゆっくり呼吸する。

呼吸を整える感じで」

はあふう……はあふう……はあ……。

みつみ、耳舐めに移行していく。

● 左 0センチ 『耳舐め』

「※しばらく※ 耳舐めをする。

耳はむはむから自然に移行する感じで。

耳の穴入り口に入っていて、そこその深さで優しくほじる感じ。

途中にキスや呼吸音も交える」

れえろ……れえろ……れーろっ ♡

びちゃっ……ちゅ ♡

くぼくぼ……ちゅ ♡

ちゅっ。れろっ ♡ ちゅっ ♡

主人公の左耳に、無声音ささやきをする。

● 左 0センチ 『無声音』ささやき ※マークのセリフまでささやく

「優しくしつとりと」

大好きだよ。だ〜い好き……。 ※

「※1回※ 耳にキスする。

優しくあやす感じで」

ちゅっ♡」

みつき、再び耳舐めに移行していく。

● 左 0センチ 『耳舐め』

「※しばらく※ 耳舐めをする。

耳の奥の方をしっかりと舐める。

しっかりと奥まで攻めて、たっぷりほじるイメージ」

くぼぽぽっ……くぼっ♡

ちゅっぶ、ちゅっぶ。

ちゅっぶ……くぼっ♡

えーれえーれ……。

えーれえーれ……。

れーれろ……くぼ♡

れーれろ……れーれろ……。

れーれろ……ちゅぽっ♡

くちゅっ……ちゅっ♥

くちゅちゅちゅっ……ちゅぶっ♥

くぽぽぽぽ……れーろ、れーろ、れーろ、じゅるっ♥

じゅるる……ちゅるっ♥

くぽぽ、くぽぽ、くちゅっ♥

みつみ、一度耳舐めをやめる。

主人公の左耳に、無声音ささやきをする。

●左 0センチ 『無声音』ささやき ※マークのセリフまでささやく

「優しくしつとりと」

気持ちいいね……♥」※

みつみ、再び耳舐めに移行していく。

●左 0センチ 『耳舐め』

「※しばらく※ 耳舐めをする。

耳の奥の方をしつかり舐める。

さらにしつかり奥まで攻めて、たつぷりほじるイメージ。

最後に向かうにつれだんだん穏やかになり『そろそろ耳舐めが終わるようだ』というのが、聞き手にも何となく伝わるようにする」

ちゅ♡

あーんむ……ぺろっ♡

れーろれーろ、れーろれーろ……。

ちゅぱっ。

くぽっ。くぽくぽくぽくぽ……。

くちゅっ♡

れるれる……れるれる……れーろれーろ……。

くぼ♡

くっぽ、くっぽ……。

くっぽ、くっぽ、くっぽ、くっぽ♡

えれれれ……くぽっ♡

ちゅぽちゅぽ、ちゅぽちゅぽ、ちゅぽちゅぽ♡

えれれれ……ちゅぽぽぽ……。

れーろ……れーろ……れーろ……。

ぺろ、ぺろ、ぺろ……。

れるっ♡」

みつみ、一度耳舐めをやめる。
主人公の左耳に話しかける。

● 左 0センチ

「【※4回※ ゆっくり呼吸する。

呼吸を整えているイメージ】

はーっ……ふーっ……♡

はぁぁ……ふう……。

【優しくしつとりと】

一杯気持ち良くなるんだよ」

〈主人公〉

「あ……っ……♡」

SE3 みつみが動く音2

【最初から最後まで流す】

みつみ、主人公の反応を確認するべく、一度正面に向き直る。

『正面15センチ』であり『30センチほど上』の位置に収まる。

●正面 15センチ・上 30センチ

「【※1回※ ゆっくり呼吸する。

うっとりと呼吸している感じで」

はああっ……♡

「ふと気づいた感じで。

優しく、でもちよつとにやにやと。

主人公がすっかり感じていて嬉しいので」

……あゝ……♡

この前と一緒に。足もどもぞしてきたね♡」

みつみ『正面15センチ』であり『30センチほど上』の位置のまま『無声音ささやき』
をする。

●正面 15センチ・上 30センチ 『無声音』ささやき

※マークのセリフまでささやく

「優しく、でもちよつとからかうような感じで」

えっちな気分になってきた？

よしよし♡

いいんだよ。可愛いね♡」※

SE 4 みつみが、服越しに主人公の股間に触れる音

【最初から最後まで流す】

【0―3秒ほどまで流して、次の『みつみ』のセリフと重ねて流す】

みつみ、主人公の興奮具合を確かめるため、服越しに股間に触れながら話す。

それとともに移動する。

『正面15センチ』であり『30センチほど上』の位置から、『左 0センチ』の位置に移動して、主人公の左耳に、無声音ささやきをする。

●左 0センチ 『無声音』ささやき ※マークのセリフまでささやく

「優しくしつとりと。」

一つ前のセリフとは少しギャップがある感じで。

『下』とは股間、つまりクリトリスや性器の事。

みつみはこのセリフと次のセリフで『耳舐めしながら、片方の手でクリトリスや性器も愛撫しようか』『さらにもう片方の手は、服越しに乳首を愛撫しようか』という意味で言っている」

こっちしながら、下も気持ち良くなるっか。

こっちの手は……」※

SE5 みつみが、服越しに主人公の乳首を愛撫する音

【最初から最後まで流す】

【繰り返し流す】

【0—5秒ほどまで流して、次の『みつみ』のセリフと重ねて流す】

【▲1でストップする】

●左 0センチ 『無声音』 ささやき ※マークのセリフまでささやく

「【優しくしつとりと。

みつみはこのセリフと一つ前のセリフで『耳舐めしながら、片方の手でクリトリスや性器も愛撫しようか』『さらにもう片方の手は、服越しに乳首を愛撫しようか』という意味で言っている】

勃（た）ってきた乳首さんを、くりくりしてあげるね……♡

【とてもゆっくりと。

以後しばらく、愛撫しながら、それを擬音にして話しているイメージで。

セリフは同じだが、どれも微妙に緩急や速度が違う感じで」

くりくり……すりすり……♡

くりくり。すりすり……♡

くりくり……すーり。すーり……♡

【優しく、でもちよつとからかうような感じで」

よしよし。よしよし♡

可愛いね……♡

おつきしたとこ、こしよこしよされて。

気持ちいいね♡

【※6回※ ゆっくりと興奮気味に呼吸する。

みつも我慢できなくなってきたので」

はあ……はあ……はあ……。

はあっ……♡ はあっ……♡ はあっ……♡

【以後しばらく、愛撫しながら、それを擬音にして話しているイメージで。

セリフは同じだが、どれも微妙に緩急や速度が違う感じで」

くりくり。

すりすり ♡

くりくり……。すりすり……。♡

【※6回※ ゆっくりと興奮気味に呼吸する。

みつきも我慢できなくなってきたので】

はあ……。ふうう。

はあ……。

はあ……。ふう……。♡ はー……。♡

【以後しばらく、愛撫しながら、それを擬音にして話しているイメージで。

セリフは同じだが、どれも微妙に緩急や速度が違う感じで】

くりくり。すりすり。

くりくり……。すりすり……。♡

すりすり。

すり。すり……。♡

【※6回※ 少し早く、興奮気味に呼吸する。

みつきも我慢できなくなってきたので】

はあ。ふう、はあ。

はあっ。ふうっ……。♡ はああっ ♡

【話しながら、ぺろっと舐める】
れえろ……。

【※1回※ 軽く耳を吹く】

ふー……っ ♡

【優しくしつとりと】

おっぱい気持ちいいね…… ♡ ※

〈主人公〉

「うん……っ ♡ もう気持ちよくなりたい ♡
みつみ姉ちゃんにしてほしい ♡」

● 左 0センチ 『無声音』 ささやき ※マークのセリフまでささやく

「優しく嬉しそうに。」

主人公が素直に認めた事が嬉しいので」

……そうだねえ。

もう我慢できないね ♡

【※6回※ ゆつくりと興奮気味に呼吸する。
みつみも我慢できなくなってきたので】

はあ……はあ……はあ……。
はあっ……♡ はあっ……♡ はあっ……♡
「

▲ 1 ここでSE5がストップする。

● 左 0センチ 『無声音』ささやき ※マークのセリフまでささやく
「照れ笑いでして。

興奮気味に嬉しそうに。

みつみも我慢できなくなってきたので」

はは。あたしも……♡

あたしももう、待てないや……。

【少しだけ早口になる。

興奮気味に嬉しそうに】

このまま寝てて？

ぜーんぶしてあげるから♡ ※

SE6 みつみが、服を脱いでいく音
【最初から最後まで流す】

SE7 みつみが、主人公の服を脱がす音

【最初から最後まで流す】

みつみ、やや乱雑に服を脱ぎ、そのまますぐ主人公の服も脱がしていく。
みつみ『正面 30センチ』の距離で、脱がしながら呼吸する。

●正面 30センチ

「【※しばらく※ ゆっくり、興奮気味に呼吸する。

自分で服を脱いだり、脱がせたりしながら呼吸している】

はああ……。

はあ、ふう、はあ……。

……ふう。

ふう、ふう……っ。

……はあ。

はー……はあ……はあっ……。

はーっ……。はーっ……。はーっ……♡
「

二人、あっという間に裸になる。

みつみ『正面 30センチ』の距離で話しかける。

● 正面 30センチ

「【※6回※ 興奮気味に呼吸する。

ゆっくり呼吸しようとしているが、うまく行かない感じで」

はー……はー……はー……。

はーっ……♡ はーっ……♡ はーっ……♡

「なんとか息をつく。」

「少しでも冷静になって」

……ふう。

「照れ笑いして。」

「我ながら性急な自覚があるので」

……へへ。ごめんね、がつついてて。

でも無理だあ。

今日はあたしも気持ちよくなりたい……♡

みつみ『左 0センチ』の位置に移動して、主人公の左耳に、無声音ささやきをする。

●左 0センチ 『無声音』ささやき ※マークのセリフまでささやく

「ひそひそと。

ちよつと甘えた感じで。

『足を開いて、濡れた股間が見せるようにする』つまり、具合合わせの格好になるように主人公に促す』

足、くーって開（あ）けて？

あたしと。あなたの。

ぬちゅぬちゅになったとこくつつけよ？

……ね？」※

〈主人公〉

「……っ ♡」

みつみ、一度離れて『正面 30センチ』の距離に戻る。
そこから、だんだん近づいてくる。

●正面 30センチ〜5センチ

「※しばらく※ ゆっくり、興奮気味に呼吸する。

段々主人公に近づいてくる。

うまい体位を調節しながら、段々密着してくる感じで。

セリフ終わりで5センチになる」

はあ、はあ、はあ。

はあっ。……ふう。

はあ……っ。

はー。はー。はー。

【小さく喘ぐ。

いい位置を見つけて】

あ……♡」

〈主人公〉

「……♡」

二人、足を交差させて性器を擦り付け合い、貝合わせセックスをする。
みつき、一度少し離れて『正面 15センチ』の距離に戻る。

SE8 二人の性器が擦れる音

【最初から最後まで流す】

● 正面 15センチ

「【※3回※ やや早く、興奮気味に呼吸する】
……ふう。

ふう、ふう……っ。

【低く、小さく喘ぐ。

いい角度を見つけて】

あんっふ……。

【※4回※ 気持ちよさそうに、興奮気味に呼吸する】

ふー、ふー、ふー、ふー……「

SE9 二人の性器が擦れる音2

【最初から最後まで流す】

【繰り返し流す】

【▲2 で一度ストップする】

【▲3 で再開する】

【▲4 でSE12と切り替わる】

● 正面 15センチ

「声が低くなる。

うつとりと気持ちよさそうに」

あゝ……すごいねえ……♥

すっごい熱くなってるう……。

……ふふ。

初ラブホえっち、だね……♥

【※しばらく※

ゆっくりめに。

気持ちよさそうに、興奮気味に呼吸する】

はあ。はあ。はあ。

はーっ、はーっ。ふー……♥

はあ、はあ、はあっ」

みっみ、近づいてキスする。

SE10 ベッドが揺れる音

【最初から最後まで流す】

● 正面 0センチ

「顔を近づけて」

ん……。

【※5回※ キスする。

水っぽい、音を立ててする甘々なキス】

ちゅっ ♡

ちゅー……ちゅっ ♡

ちゅうううっ……ちゅっ ♡

【※3回※ 気持ちよさそうに、興奮気味に呼吸する】

はあ、はあ、ふううっ……」

▲ 2 ここでSE9が一度ストップする。

SE11 ベッドが揺れる音2

【最初から最後まで流す】

みつみ、一度少し離れて『正面 15センチ』の距離に戻る。

● 正面 15センチ

「【嬉しそうに。】

また、気持ちよさそうにゆっくりと。

『自分が主人公の片足を持ちあげるの、そうすることでより深く気持ちよい所にあたる、お互い感じる角度でセックスしよう』という意味で言っている」

ほくら……こっちの足、持っててあげるから……。

深あく当てて……気持ちいいのよね……♡」

▲ 3 ここでSE9が再開する。

● 正面 15センチ

「【※3回※ 低く、とてもゆっくりと。

気持ちよさそうに呼吸する」

んっ……ふ……♡

はー……♡

【声が低くなる。

うつとりと気持ちよさそうに。

また、主人公の性器の状態をにやにやと伝える】

あー……。

すごお……♡

あなたのあそこ……。

ぬるぬるになって、気持ちいいの『したい』『したい』って言ってるね♡

今、できるからねー……♡」

みつみ『左 0センチ』の位置に移動して、主人公の左耳に、無声音ささやきをする。

●左 0センチ 『無声音』ささやき ※マークのセリフまでささやく

「【ひそひそと。

優しく甘やかしつつ。

これからの展開を期待させる、セクシーな感じで」

一杯……いくらでも、甘えて。

沢山……沢山気持ちいい事できるからね♡

よしよし、よしよし……。

よしよし……♡」※

みつみ、一度少し離れて『正面 15センチ』の距離に戻る。

以後、時折近づいたり、離れたりする、揺れる動きを少しだけ入れながら話す。

▲4 ここでS E 9がS E 12と切り替わる。

S E 12 二人の性器が擦れる音3

【最初から最後まで流す】

【繰り返し流す】

【▲2 で一度ストップする】

【▲3 で再開する】

【▲4 でS E 12と切り替わる】

●正面 15センチ〜0センチ

身体を揺らしているイメージで、時々近づいたり、離れたりする。

さほど頻繁でなくてOK

「※9回※ やや早く、興奮気味に呼吸する。
とても気持ちよさそうに」

……はあ。

ふう、ふう、ふう……っ。

はあっ、はあっ……はあっ。

はあ、はあ、はあっ……♡

【低めに、気持ちよさそうに喘ぐ。

とても気持ちいい所に当たっているの】

ああ……ああっ……いい……。

ふふ。

気持ちいい……気持ちいいね……♡」

みつき、近づいてキスする。

● 正面 0センチ

「顔を近づけて」

んっふ……。

【※しばらく※ キスする。

水っぽい、音を立ててする甘々なキス】

ちゅ♡

ちゅー……ちゅっ♡

ちゅうううっ……ちゅっ♡

【※しばらく※ キスする。

ここからデープキスに移行する。

ねっとりした、濃厚なキス】

あんっふ……ちゅ♡

ちゅるるる……じゅるっ♡

んんん……んんっく……ちゅ♡

んっ♡ んっ♡ んっ♡ んんう♡

ちゅ♡ ちゅ♡ ちゅ♡

【※9回※ やや早く、興奮気味に呼吸する。

とても気持ちよさそうに】

はあ、はあ、はあ。

はー、はー、ふう。

ふう。ふう。

ふううっ……。

「びくつと、小さく喘ぐ。

とても気持ちがいいので」

あぁっ………
♥

「うっとりと言のうように。

とても気持ちがいいので」

あぁ、すごい。すごいね
♥

【※6回※ 早く、興奮気味に呼吸する。

とても気持ちよさそうに」

はぁ、はぁ、はぁ。

はぁ、あぁ、あぁ………
♥

〈主人公〉

「……あっ ♥ あっ ♥」

みつみ、少しだけ離れて話しかける。

● 正面 15センチ

「優しくあやすように。

主人公がとても気持ちがよさそうにしているので」
よしよし……♡ よしよし……♡
「あなたも気持ちいい？」

〈主人公〉

「……うんっ♡ いいっ♡ すっごいいいっ……♡」

●正面 15センチ

「優しくあやすように。」

主人公がとても気持ちがよさそうにしているので」

気持ちいいんだね♡

そんなにいいの？ 可愛いね♡

ああ、すごい。すごいね♡

【※6回※ 早く、興奮気味に呼吸する。

とても気持ちよさそうに」

はあ、はあ、はあ。

はあ、はあ、はあっ……♡

【声が低くなる。

にやにやと嬉しそうに、だが余裕なさそうに」
ああ……イきそう？

あたしも……あたしももうイきそう……♡

【※6回※ 早く、荒く呼吸する。

とても気持ちよさそうに】

はあっ、はあっ、はあっ ♡

はあ、はあ、はあっ…… ♡

【声が低くなる。

優しく】

いいよ……いいよ……一緒にイこ♡」

みつき、近づいてキスする。

● 正面 0センチ

「顔を近づけて」

んっ……。

【※しばらく※ キスする。

少し苦しそうな、濃厚なキス。

主人公もみつみも、お互いもう絶頂が迫っている感じ】

んーっ♡ んっ♡

んんん、んっ♡

んんんんっふ……ちゅっ♡

ちゅうううっ……ちゅっ♡」

みつみ、少しだけ離れて話す。

● 正面 15センチ

「声が低くなる。

ここからセリフ終わりに向かって、どんどん余裕がなくなっていく」
いいよ……いいよ……イって♡

【吐息と喘ぎが混じる。

低く、小さく喘ぐ】

はあ、はあ。

ああ。

はあ、はあ。

あああっ……♡

【※6回※ 早く、興奮気味に呼吸する。

とても気持ちよさそうに】

はーふうっ、はーふうっ、はーふうっ……♡

【低く、小さくうわごとのように】

あー好き、好き。好き。

好きだよ。好き。

一緒にイこ、一緒にイこ♡

【※12回※ 早く、興奮気味に呼吸する。

とても気持ちよさそうに。

もうイきそう。まるで余裕がない】

はーふうっ、はーふうっ、はーふうっ。

はーふうっ。はーふう、はーふうっ……♡

【低く、小さくうわごとのように。

『イく』は5回言っている】

あーイく。イくイくイくイくイくっ♡

好き。好き好き好き好き♡

【だんだん低くなるように喘ぐ】

あ、あ、あ。

【※ここで絶頂する※
びくつと喘ぐ】

あああああつ……
♥

〈主人公〉

「あああつ……
♥」

みつみと主人公、絶頂する。
みつみ、ふらふらとベッドに手を付く。

SE13 ベッドが揺れる音

●正面 15センチ

「【※12回※ 早く、少し苦しそうに呼吸する。
だんだんゆっくりになり、呼吸が落ち着く】

はあ、はあ、はあ。

はーっ、はーっ、はあ。

はあ、はあ、はあ。

はあ……はあ……はあ……」

SE14 ベッドが揺れる音2

みつみ、ふと気づいたように話し出す。

●正面 15センチ

「くすくす笑いながら。

ふと思い出したように。

回転ベッドの事を、セックスが終わってから思い出したので」

あゝ……。

ベッド……。

回すの忘れてたね。

ふふっ……」

みつみ、近づいてキスする。

●正面 0センチ

「※1回※ キスする。

軽い、触れるだけのキス」

ちゅ♡

まあ、いっか♡

【※しばらく※ キスする。

ちゅばちゅば音を立てるキス】

ちゅ……。

ちゅ、ちゅ、ちゅ♡

んー……ちゅっ。ちゅっ。ちゅばあ♡

【上機嫌で嬉しそうに】

ふふ。ふふふ♡」

みつみ、主人公の左耳に、無声音ささやきをする。

●左 0センチ 『無声音』ささやき ※マークのセリフまでささやく

「優しくあやすように。

ゆっくりめにささやく。

主人公がもうすっかり疲れ切って、眠たそうにしているので」

大好きだよ……。

今日は疲れたよね……ゆっくりおやすみなさい。

※

【耳にキスする】

ちゅ♡

ここでフェードアウトして終了。